

市立中学校における「連絡票」の紛失について

3月10日（月）青葉区あざみ野中学校において、職員室より3年生2クラス6名分の観点別評価及び評定と所見などを記載した「前期連絡票（ファイル）」を紛失したことが判明しました。

なお、連絡票については本日、保護者の通信欄を除いて復元し、渡す予定です。

1 紛失した個人情報

前期連絡票：第3学年の1クラス（担任A：30歳代男性）：2名分（男子2名）

第3学年の別の1クラス（担任B：20歳代男性）：4名分（男子3名、女子1名）

記載内容：学級、番号、個人氏名、前期9教科の観点別評価及び評定と所見、総合的な学習の時間所見、特別活動等の活動の記録、出席状況、学級担任からの所見、家庭から学校への連絡

2 関係校

横浜市立あざみ野中学校 校長 天草 勉（あまくさ つとむ）（生徒数：746名、教職員数：35名）

学校所在地：青葉区あざみ野一丁目29-1

3 経過

3月8日（土）

15時 職員室の机上で、各クラス分の前期連絡票ファイルが、すべてそろっていることを、各担任が確認した。

担任Aは、連絡票前期分をファイルにはさみ、職員室の机上に積み重ねていた。後期連絡票はその横に置いていた。

担任Bは、連絡票前期分をファイルにはさみ、職員室の机上に積み重ねていた。後期連絡はすべて封筒に入れ机の上に立てて置いていた。

他クラスは、学年ロッカーに保管していた。

3月10日（月）

11時40分（3校時） 担任A、担任Bとも教室で生徒一人ずつに、ファイルに綴じ込んである前期連絡票を渡しているとき、ファイルに綴じ込んである前期連絡票の紛失に気付いた。連絡票はファイルごとなくなっていた。

12時～13時 3年担任で校内を探したが見つからず、校長に連絡。

15時30分～ 全職員で校内及び校外を探索したが見つからなかった。

17時14分 校長は校内で紛失したと判断し、教育委員会に連絡をする。

19時25分 校長は青葉警察署に連絡。

19時00分～21時ごろ 6人の各家庭に電話連絡をし、謝罪、説明を行なった。

3月11日（火）

学校は、校長、学年主任、担任で、再検索・保護者への謝罪、説明、復元した連絡表を渡す予定。

4 原因

○「連絡票」保管に対する認識が甘く、所定の場所に保管していなかった等、危機管理意識に欠けていた。

○教職員の個人情報の取り扱いに対する認識が甘く、管理体制が不十分であった。

5 再発防止策

○連絡票をはじめとする個人情報データの管理について定期的な点検確認体制を確認する。また、保管場所についての管理徹底を図る。

○教職員の個人情報に対する意識を高め、個人情報の取り扱いの一層の徹底を図るための継続的な研修の実施。